



年頭のごあいさつ

村上市長

高橋 邦芳

未来を担う子どもたち一人ひとりが活躍できるまちへ

あけましておめでとうございます。

市民の皆様には、心穏やかに新年をお迎えることとお喜び申し上げます。

本年2月9日から開催されます平昌オリンピックのスノーボード男子ハーフパイプに、本市出身の平野歩夢選手が出場いたします。2014年ソチオリンピックで銀メダリストに輝いたことは、我が村上市にとって初の快挙であり、村上市民が大きな感動と喜びに包まれた瞬間であったと皆様の記憶にも新しいことと思います。再び、平野歩夢選手が世界の舞台で活躍し、金メダルを獲得して、村上市民に感動と喜びを与えてくれることを期待し応援しております。

さて、昨年4

月「やさしさと輝きに満ちた笑顔のまち村上」をスローガンに「第2次村上市総合計画」がスタートいたしました。10年後、20年後、そして30年後の未来を担う子どもたち一人ひとりが、夢や希望をもって活躍できる村上市となるよう、取り組みを進めてまいります。



▲（仮称）村上市スケートパーク イメージ図

はじめに、「（仮称）村上市スケートパーク建設事業」につきましては、国際競技が開催できる国内最大規模の屋内施設となる予定で、平成31年春の開設を目指しております。内部には木のやわらかなぬくもりと強さで定評のある市産材の越後杉をふんだんに使うことで、県内一の林産地をアピールするとともに、スケートボードだけでなく、市民の皆様や各種スポーツで活躍する選手が体を鍛えることのできる施設としても整備してまいります。

このような中、岩船沖洋上風力発電事業につきましましては、昨年11月に発電予定事業者から「現時点での事業化が困難」との方

針が示されました。事業実現への期待も大きかっただけに、厳しい結果であったと受け止めております。しかしながら、これまでの検討の過程において、多くの知見を得ることもできました。今後も関係団体や地域住民の方々からの協力を得ながら洋上風力発電の導入を推進してまいります。

また、厚生連村上総合病院の移転新築につきましても、当圏域の中心的医療を担う重要な医療資源でありますので、平成32年の開院に向け支援してまいります。加えて、医療を担う人材の確保も喫緊の課題であり、昨年9月には、本市独自の「医学生修学資金貸与制度」を創設いたしました。中学生・高校生を対象とした医師体験見学会などでは、医療分野での活躍を志す子どもたちが熱心に参加してくださり、将来の地域医療を担う人材として大いに期待するところでもあります。そして、子



▲昨年7月に開設したあらかわ病児保育センター

どもを産み育てやすい環境を整えるため、保育料を子どもの年齢に関わらず、第2子を半額、第3子を無料として多子世帯の負担軽減を図ってまいりました。また、昨年7月には、「あらかわ病児保育センター」を県立坂町病院様のご協力の下、開設することができ、現在、多くの子育て中の皆様からご利用いただいております。これからも子育て環境の充実に努めてまいります。

平成31年4月からの小中学校の統廃合につきましても、引き続き、各地区統合推進委員会で話し合いが進められております。それぞれの地域において学校は、歴史的経緯と違いがあり、地域コミュニティの核として多様なかわりを担ってきましたが、少子化、人口減少で学校が小規模化していく中、本市の学校教育の将来を見据え、子どもたちにとって望ましい学校、教育環境となるよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

農業分野では、米の生産調整が廃止されたことから、本市における生産目安数量をJAなど各認定方針作成者に示させていただいたとところであります。これまで築き上げて来ましたが「岩船産コシヒカリ」のブランド力の維持、発展とともに、「売る米づ

くり」へと需要に答えられる産地への転換に努めてまいります。

地元経済におきましては、「住宅リフォーム事業補助金」を平成30年度当初からご利用いただけるよう取り組みを進めております。また、日本海沿岸東北自動車道、国道7号「朝日温海道路」では、大須戸地内でのトンネル工事が着手されております。道の駅「朝日」の拡充計画と併せ、一日も早くミッシングリンク（非連続性）が解消されることで、東北エリアと関東・北陸エリアを繋ぐゲートウェイとしての機能を發揮し、経済的効果が生み出されていくよう、取り組みを進めてまいります。

結びに、本年も皆様にとりまして、輝く、そして幸せな一年となりますよう、心からお祈り申し上げます、年頭のごあいさついたします。



▲トンネル工事が進む「朝日温海道路」（大須戸地内）